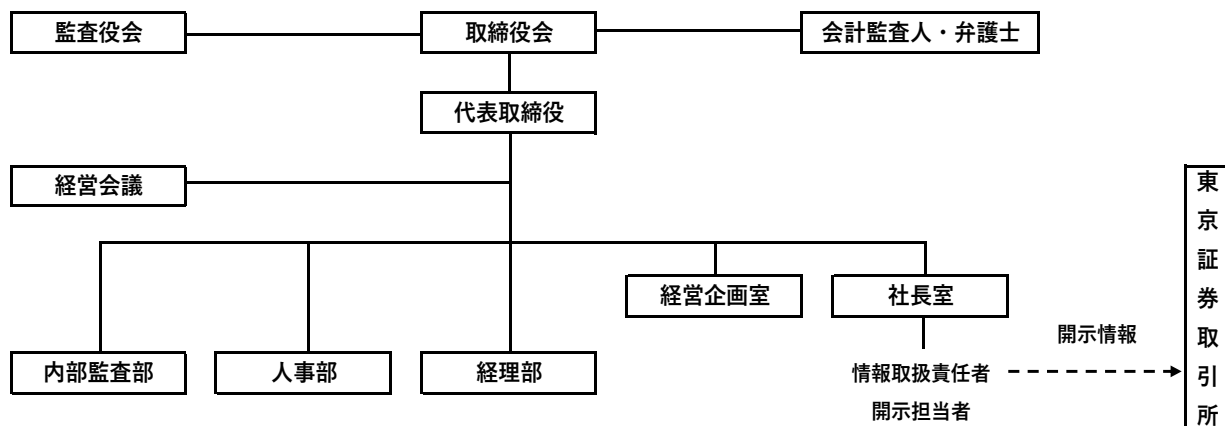


【会社情報の適時開示に係る社内体制の状況について】

当社の会社情報の適時開示に係る社内体制の状況は、下記のとおりであります。



【適時開示に係る当社の社内体制等の状況】

当社では、情報開示における基本的な運用を規定した「会社情報の社外発表に関する規定」に基づき、重要事項（決定事実および発生事実）等を開示する体制を整えております。

- ・ 取締役会で承認または決議された重要事項のうち適時開示規則で開示が求められているもの
- ・ 当社が適時開示をすべきと判断したもの
- ・ その他の重要な決定・発生事実 等

重要事項の把握にあたっては、関係部門の責任者より代表取締役または情報取扱責任者に対し、当該事実の決定又は発生の都度報告されており、情報取扱責任者は適時開示の必要性を検討し、開示が必要と判断した場合には速やかに開示するよう努めております。なお、情報開示業務は、情報取扱責任者の指示により、専門の担当者がこれを行います。

当社はこの開示までの過程において、開示前における社外への情報漏洩を防ぐため、情報取扱責任者を経由し、重要事項の情報を管理することとしております。

加えて当社では、ホームページを株主・投資家の皆様に対する重要な情報発信源として位置づけ、積極的な情報開示を実施しております。

なお、当社および当社グループ各社における経営諸活動の遂行状況を監視するため、内部監査部を設置し、チェック体制強化に努めております。

以上